

水田からの農業排水を削減し  
湖沼・河川の水環境を守りましょう。



秋田県



# 農家の皆さんへ

代かきから田植え時期に大量に流出する農業排水（濁水）には、富栄養化の一因となる窒素、リンが含まれています。

次のとおり、水田における水管理に留意して、農業排水の流出防止を心がけましょう。

## 1 水田を点検しましょう。

ネズミやモグラ、アメリカザリガニなどの穴により、畦畔から漏水している可能性があります。

濁水の流出防止の他、地温・水温や除草剤効果の低下をもたらしますので、あぜ塗りにより畦畔を補修するなどして、漏水をふせぎましょう。



## 2 代かきは浅水状態で行いましょう（浅水代かき）。

代かきは土塊が7～8割見える程度の浅水状態で行いましょう。

水量が抑えられるだけでなく、ワラの浮き上がりを防止できるので、作業面でのメリットもあります。



## 3 代かき後は水深を抑えて排水量を削減しましょう。

## 4 田植え前は浅水として、落水の水量を極力少なくしましょう。

.....【お問い合わせ先】.....

秋田県生活環境部環境管理課八郎湖環境対策室 TEL 018-860-1632  
秋田県農林水産部水田総合利用課土壌・環境対策班 TEL 018-860-1785